

ハイドレーションA+[®]

これは効きます！

植物と土壌の湿潤剤



(荷姿：9.46L X 2ボトル)

タンクミックス時の注意点：

- ・ハイドレーションA+は一番最後にタンクミックスする。
- ・スプレータンクに少なくとも4分の3の量の水を入れてから最初の液肥をタンクミックスする。
- ・一度に複数の液肥を同時にタンクミックスしない。

3アクションパフォーマンス

植物と土壌の水分補給



水浸透



栄養素の可溶化



ハイドレーションA+とは

グリーンキーパーに大変革をもたらす浸透剤です。一般的な浸透剤と異なり、化学物質が植物と土壌の両方の水分補給をコントロールし、さらに肥料の効きを良くする働きをします。急激にそして過度に土壌に浸透していく一般的な浸透剤とは異なり、「土壌と植物の水分科学」であるハイドレーションA+は、グリーンの表面にそのまま残り作用します。さらに効果をあげるために、その日の夜にほんの数分間だけの散水を必要とします。時間、お金、そして自然資源を節約しながらプレイアビリティを向上されるために、タンクミックス時にハイドレーションA+を組み込んでみてください。

パフォーマンスの利点：

- ・施用量の少なさ [使用量：0.25ml～0.5ml/m²]
- ・残効 21日～28日
- ・土壌中の塩を可溶化する酸（リンケラスティン酸）
- ・土壌中の重炭酸塩（ナトリウム塩）の軽減
- ・肥料の効きを良くする

期待されるプレイアビリティ：

- ・土壌表面の一貫性の改善
- ・土壌表面の硬さの改善

サルチル酸の更なるメリット

サルチル酸は植物組織の自然免疫力を介して、植物自体の水分保持力を高め、免疫システムを強化します。



ハイドレーションA+ 使用方法

3月～9月

全面散布0.5ml/m²

(散布水量は

100～1,000ml/m²)

散布後、土壌にハイドレーションA+を浸透させる為に、約3分間の散水

スポット散水

0.25～0.5ml/m²

使用頻度

残効が3週間～1ヶ月ある為もったいないから月に1回。

液肥との混合散布：◎

タンクミックス時の注意点を良く読んでください。

(ハイドレーションA+の使用量は0.25ml/m²)

農薬との混合散布：○

タンクミックス時の注意点を良く読んでください。

(ハイドレーションA+の使用量は0.25ml/m²)

※バイカーボネートの問題を抱えている場合、雨中散布は有効です。



PLANT
FOOD
COMPANY, INC.

The Liquid Fertilizer Experts

株式会社 PFJ ゴルフ場を綺麗に見せる
「付加価値」は人の手で

■本社 〒320-0072 栃木県宇都宮市若草4-1-17

TEL:028-612-1042 FAX:028-612-1121

■東京事務所 〒110-0015 東京都台東区東上野1-15-2-601

TEL:03-6803-0692 FAX:03-6803-0692

ハイドレーションA+®

植物と土壌の湿潤剤

あなたの芝に大変革を！

Q&A

どんな効果があるの？

Q. 他の液肥、農薬とのタンクミックスはできますか？

A. はい、可能です。

タンクに少なくとも4分の3の量の水を入れたら、まず農薬や成長剤をタンクミックスし、ハイドレーションA+は一番最後にタンクミックスをしてください。しっかりと水で希釈することが、それぞれの製品がよく混ざり合うための重要なステップです。

Q. ハイドレーションA+の特徴的な効果はなんですか？

A. グリーンの水浸透で問題となる重炭酸塩を減少させます。

Q. 重炭酸塩とは何ですか？

A. 重炭酸塩とは、炭酸水素塩と二酸化炭素から成るもので、バイカーボネートと呼ばれます。人やペットにとっては安全なものですが、バイカーボネートは土壌中で「カチオン」を結びつけるとも強い陰イオンです。

Q. 重炭酸塩が増えるとどんな問題を引き起こすのでしょうか？

A. 重炭酸塩（バイカーボネート）は土壌中のカルシウムを結びつけ、カルシウムは不活化・無効化状態となってしまいます（バイカーボネートカルシウム）。さらにナトリウムは土と有機物を結びつけてしまい、有機物を無効化状態としてしまいます。

Q. ハイドレーションA+を使用すると、どんな効果が表れるのでしょうか？

A. ハイドレーションA+に含まれる酸（効果が持続する特殊な酸）がバイカーボネートカルシウムの結びつきを解き、重炭酸塩（バイカーボネート）の減少につながります。解放されたカルシウムはナトリウムを取り除き、有機物を有効化します。それと同時にカルシウムが土壌を凝集させ、水の浸透率の改善につながります。また有効化されたカルシウムが互いに結びつく働きをする粘土粒子を作り出します。これをフロキュレーションと呼びます。さらにこの粘土粒子と有機物が結びつくことで粒子間の隙間が広がります（ポアスペース）。ポアスペースが少しずつ広がることで水の浸透を促します。

A. ハイドレーションA+のその他の特色を教えてください。

Q. ハイドレーションA+に含まれる酸は、土壌中で21~28日間も効果が持続します。浸透剤マーケットでの他の酸製品はその働きが土壌中で約1日しか持続しません。さらに、施肥量の少なさもハイドレーションA+の特色です。多く散布するより少なめに散布した方がより効果的です。10,000㎡に対して2.5~5Lの使用が良いでしょう。

雨が降った翌日、芝はより良い状態になりますか？

もしあなたの答えが「はい」ならば、あなたの芝はバイカーボネートの問題を抱えているはずです。雨は酸性で、自然と土壌中の塩を可溶化する働きをします。ハイドレーションA+の特色であるロングラスティング酸が、**自然の雨の効果を再現**します。ハイドレーションA+はグリーンキーパーの皆さまにとって大変革をもたらすものです！



●トリアゾン尿素シリーズ

GT18-3-6,50% SRN / GT12-3-12,50% SRN

●尿素窒素シリーズ

30-0-0 UAN / 30-0-0,90% MSN

●総合活性剤

アダムスアース

その他、用途に応じ様々な液肥を取り揃えております！